



# 北地域支え合い協議会 支え合いだより

第15号  
2022年1月1日  
鶴ヶ島市脚折2171-1  
発行責任者 橋本則雄  
☎ 049-299-4586

## 《会長挨拶》

謹んで初春を寿ぎお慶び申し上げます。

コロナコロナに明け暮れた一年もようやく終息するかと思いきや、またまたオミクロン株が新たに感染拡大中、休む時がありません。でも皆様 暗い事ばかりではありません。

日頃あまり日常的なのでちょっと気にかけないかもしれませんが、「春夏秋冬」木々の芽吹きと共に黄色の花から咲き始める春がやってきます。そんな自然に、もう一度感謝して元気に過ごせる、そんな一年にしたいです。

支え合い協議会も少しずつ活動しております。つるゴン体操、健康麻雀、助け合い隊、朝市等々、早く皆様とともに楽しめるそんな日が一日も早く来るよう祈りつつ……。

会長 高橋松子



## 北地域支え合い協議会域内「防災井戸」の水質検査結果について

北地域支え合い協議会の域内には、個人所有の「防災井戸」が5ヶ所あり、夫々各自治会と協定を結び、災害時において有事の際、万が一の「水」の供給をお願いしています。

災害が発生し、「水」が不足したり水道水が供給ストップしたときに、飲料水以外の生活用水（洗濯・トイレ・身体の清拭など）に利用することを目的とした「防災井戸」の活用を想定しています。

昨年12月に実施した域内5ヶ所の「防災井戸」水質検査の結果、2ヶ所の井戸は水道法の水質基準に適合し、安全に利用することが出来ると判明致しました。残念ながら残り3ヶ所の井戸は、一部水質基準を満たさず不適合となりました。ただし、トイレや洗濯用水としての利用は可能です。

検査項目は、アンモニア態窒素・塩化物イオン・PH値・色度・濁度等9項目と一般細菌・大腸菌の2項目です。今後、支え合い協議会では定期的に水質検査を実施してまいります。

現在、井戸を所有し活用されている家庭や事務所の方で、「防災井戸」としても提供可能であれば、各自治会または北地域支え合い協議会へ連絡ください。よろしくお願い致します。

防災・防犯委員会 副委員長 新井義忠



# 各サロン活動中!



## 健康麻雀教室

新しい麻雀卓を購入しました



毎月第二・第四水曜日  
午後1時～4時

## つるゴン体操



毎月第二・第四木曜日  
午前10時～12時

## 子供サロン



毎週月曜日  
午後3時～4時半

## 朝市



毎月第二金曜日  
午前9時～売切終了

## 放課後児童支援員の研修会（オンライン）に参加

11月21日（日）13時から17時45分まで

高橋会長と子供サロン担当の穂山コーディネーターは、埼玉県主催による放課後児童支援員研修会に参加をしました。これはオンライン（Zoom）による研修で児童健全育成事業の充実と支援員の資質向上を図るために行われたものです。

全体会では、大阪大学講師の土佐いく子先生の講義を受講し、その後、分科会では、参加した埼玉県内の学童保育の指導者がコロナ禍における子供たちの様子や各地域で努力工夫をしていることを中心に話し合いを進めていきました。（本研修に関連して、現在放課後子供教室に取り組んでいる県内の協働活動の動画配信が行われており、情報の共有化を図るため、1月5日幹事会終了後に動画を視聴予定です。）

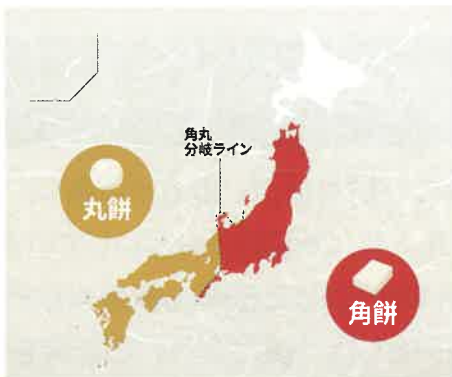


事務局 梅谷時子

### 正月雑学

### 丸もちと角もち

日本の東側と西側で形が異なります。その境目は岐阜県の関ヶ原あたりです。関ヶ原より東は角もち、西の府県は丸もちが一般的。ちょうど境界線にある岐阜、石川、福井、三重、和歌山の五県では角・丸二種類とも使われている処もあります。日本のもちは、もとも丸い形をしていました。角もちの由来は諸説あるようですが、江戸時代に平たく伸ばしたもちを切り分ける方法が生み出されたこと。角もちが運搬に便利なことから江戸から徐々に広まってきました。



例外として東側でも北前船が運んできた京文化の影響が強い山形県庄内地方とつきたてのもちを食べる習慣のある岩手県一関市は、丸もちが主流です。

（農水省ホームページ）

## お知らせ

- ★ 第二自治会の会館が完成。  
新年度から運用開始。
- ★ つるゴン体操に参加しましょう。  
1月13・27日 2月10・24日 3月10・24日  
午前10時から12時まで
- ★ 年末年始休業 12/28～1/4

問合せ先：☎/Fax 049-299-4586  
(月・水・金 午前10時～12時)

事務所：北市民センター内  
北地域支え合い協議会事務所

## 手軽なおつまみはいかが？ 福島県編

～いかにんじん～

- 1, スルメイカを細く切る
- 2, ニンジンを薄くスライスして千切り
- 3, 醤油 みりん 酒 砂糖 酢を沸騰させて具材にかける。



## 編集後記

新型コロナウイルスは、人々の社会活動を停滞させ、現在も世界的に変異株が猛威を振るい続けています。私たちの協議会活動も中止や延期を余儀なくされました。このような中「協議会だより」を発行すべきか否かというジレンマもありましたが、地域皆様のご理解とご協力のもと、予定通り年4回の発行を完遂することができました。

コロナウィルスは第六波の広がりも予測されていますが、今後も基本的な対策を守り、寅年の今年こそ笑顔で活動ができることを心から願っています。（T・U）